

～闘魂記～

「闘魂」…魂をもって闘おうとする気持ち

西東京市立ひばりが丘中学校第2学年

第30号 2023年 10月11日(水)

学年目標 「根気」と「責任」

「心歌 ～ singing with soul ～」

9月29日(金)に職場体験が行われました。さまざまな事業所の皆様にご協力して頂くことができたおかげで、「働く」ということを肌で感じる貴重な体験をすることができました。途中、2学年の教員は手分けをして全ての事業所を回り、生徒たちが実際に働いているところを見学しました。その中で従業員さんから説明を受け「真剣に話を聞いている姿」や「黙々と品出しや裏方の仕事に取り組む姿」、「小さな子供のお世話を一生懸命している姿」など様々でした。やはり一生懸命に頑張る人の姿は年齢に関係なくかっこよく、応援したい気持ちになりました。言い過ぎかもしれませんが正直、感動しました。また、この1年半で生徒たちは確実に成長していることを改めて実感することができた、そんな職場体験となりました。

さて、今週の13日(金)は「合唱祭」です。今年の合唱祭スローガンは「心歌 ～ singing with soul ～」です。サブタイトルにもありますが、まさに魂を歌にのせてクラスの合唱を創り上げてほしいと思います。先週2年生の合唱祭リハーサルで初めて全クラスの合唱を聴きました。どのクラスも完成まであと一步のところまで近づいていますが、最後の講評で私は

「本番、ステージに上がるからには絶対にしてもらわなければいけないことがあります。それは何だか分かりますか？それは『聴いている人を感動させることです。』感動してもらうためには当然、しっかりとした声量、正確な音程、きれいなハーモニーは大切です。しかし、1番大切なのはどれだけこの歌を聴いている人に届けたい気持ち(魂)があるかです。そのためには練習が必要であり、練習を大切にに取り組む人にしか本番で魂を届けることはできません。そしてその気持ち(魂)が伝わったときに感動を生むのだと思います。」と話しました。

本番まで残りわずかです。最後まで練習を大切に魂のこもった合唱を聴かせてください。職場体験同様、一生懸命取り組む人はかっこよく、その姿が人に感動を与えます。ひばりが丘中学校の合唱祭を2年生の力で感動の渦に包みこむ、そんな合唱祭にしてくれることを期待しています。

<保護者の皆様へのお願い>

先週、緑色の合唱祭プログラムを配布しました。当日はそのプログラムと下足履き、下足を入れる袋をご持参の上、受付を通過して鑑賞してください。また、鑑賞場所には限りがあるため、学年ごと入れ替わりになっています。自転車で来校される場合、北門から入り校庭の駐輪場に駐車してください。ご協力よろしくお願ひ致します。

※受付時間等は以前配布した「令和5年度合唱祭のお知らせ」を、クラスの歌唱順や曲名等に関しては「緑色の合唱祭プログラム」をご覧ください。

「とある先生の日常」

F先生は運動会や合唱祭など生徒の活躍する場が多くみられる行事が大好きです。昨年F先生のクラスが合唱祭で金賞を取りました。今年はF先生のクラスが2年生のトップバッターです。練習では文化行事委員が中心となって取り組み、F先生も一緒になって改善点を考えアドバイスを送っています。そんなF先生は2年連続金賞が取れるよう「根気」強く寄り添い、生徒が成長できるよう「責任」をもってクラスを見守っています。

< 職場体験の様子 >



< 合唱練習の様子 >

2年A組



2年B組



2年C組



2年D組

